

4 商品テスト

(1) 苦情相談テスト件数

種類	件数	検体数	項目数
衣類	9	66	333
食品	4	87	164
住居品	5	23	82
その他	2	15	77
計	20	191	656

(2) 苦情相談テストの概要

No.	区分	相談内容	テスト結果
1	衣類	紳士スーツのズボンの尻部分が縫い目右側から破れ、修理したが今度は左側が破れた。	着用の際に尻部分に強い力がかかったことで、修理による補強布がない左側に負荷がかかり、引き裂きが起こったものと考えられました。また、よこ糸の引き裂き強度がJIS基準や日本繊維検査協会繊維品品質基準に達していませんでした。なお、強度不足が製品の品質によるものか経年劣化によるものかは判明しませんでした。【国民生活センター協力】
2	衣類	購入して3回履いただけで靴底が半分ほどにすり減った。靴底の素材が不適切だ。	苦情同型品の靴底の耐摩耗試験を行ったところ、耐摩耗性は国際規格基準を満たしており、靴底の素材に問題があるとは言えませんでした。【国民生活センター協力】
3	衣類	クリーニングに出したズボンに穴があいた	顕微鏡観察や分光測色計による測定を行いました。が、穴があいた原因の特定には至りませんでした。
4	衣類	牛皮の財布を購入したが合皮ではないか	X線顕微鏡による元素分析の結果、クロムが検出されたことから、クロム鞣し加工を施した革を使用していると推定しました。また、顕微ATRによる分析からも革の使用が推定できました。
5	衣類	クリーニングでベストの首回りが伸びた	襟幅が伸びたことは確認しましたが、同品未使用品が入手不可のため原因特定に至りませんでした。
6	衣類	洋服ダンスに保存していたネクタイの黒い筋は虫食いか	顕微鏡で確認したところ、虫食いではなく、糸の一部が付着したものと推定しました。
7	衣類	ネット通販で購入した靴の本革は本物か	天然皮革の表面に合成皮革を貼り合わせたものでした。表示には「本革」「天然皮革」との表示しか見られず、景品表示法上問題となる可能性が考えられました。【国民生活センター協力】
8	衣類	購入した鞆の牛革が本物か疑わしい	フーリエ変換赤外分光光度計による分析試験等の結果、革であると判断しました。
9	衣類	スーツをクリーニングに出したら上着首元に穴があいていた	顕微鏡で穴部分を観察したところ、虫食いではなく、何らかの物理的な損傷が加わったものと推定しました。

No.	区分	相談内容	テスト結果
10	食品	購入したパセリの束に真っ直ぐな葉があった	抽苔(とう立ち)したパセリであると推定しました。
11	食品	ペットボトルに表示容量以下しか飲料がはいっていない	長期常温放置、加熱、冷却等の試験を行いました。外部からの加熱によってペットボトルが収縮したものと推定されました。
12	食品	青さ粉に青い異物が混入していた	顕微鏡検査等の結果、ポリエチレンの破片と推定しました。
13	食品	新米が部分的に黒褐色だが、カビか。	顕微鏡観察の結果、カメムシ類やアザミウマ類の害虫による食害と判断しました。
14	住居	8年使用した照明器具のコンセントから発煙した	経年使用によりコード絶縁部の亀裂と電線導体素線の断線が進行し、照明使用中あるいは電源投入時の突入電流によりスパークしたと推定されました。
15	住居	電子レンジ目玉焼き器を使ったら卵が爆発した	商品の説明書通りに調理しても卵の破裂は再現しませんでした。過熱・調理時間超過または卵への穴あけが十分でなかったことが原因と推定されました。
16	住居	ステンレス製のやかんでお茶を沸かしたらお茶が黒くなった	ステンレスに含まれる鉄分がお茶に含まれるタンニンと結合して、お茶が黒くなったものと推定しました。
17	住居	洗濯機の電源プラグの差込極が折れ、コンセントから抜けなくなった	X線CT装置での分析により、プラグの内部形状が特殊な形状で縦方向の曲げに弱いことがわかりました。洗濯機の設置状況を再現し、人の手で抜き差し試験を行ったところ、プラグの縦方向に負荷がかかったことで折れたものと推定しました。
18	住居	ワインキーパーの部品が外れて瓶の底に落ちた	使用したワインボトルの口部の内径にワインキーパーが対応していないことが原因と推定しました。
19	その他	1年前に購入した湯たんぽから水が漏れた	使用中に湯たんぽ本体中央に変形を伴うような荷重が加わり、応力集中しやすく構造の薄い両脇コーナー部分が破断したと推定しました。
20	その他	ドライヤーから火花が飛んで右手首を熱傷した	相談者がドライヤーにコードを巻き付けて保管していたため、コードに曲げ・ねじれの負荷がかかり、電線の素線が徐々に断線したため、ドライヤー使用中にコードに流れた電流に耐えきれずに溶断し、火花が飛んだものと推定しました。

(3) 商品等に関する技術回答(苦情・相談テストを伴うものを含む)

種類	件数
衣類	18
食品	7
住居品	17
その他	20
計	62

(4) 消費生活実習講座(再掲)

種類	内容	実施回数	受講者数
消費者月間実習講座	いろいろな大豆を使った豆腐作り	1	24
食育月間実習講座	テングサからのところてん作り	2	42
夏休み親子消費者教室	豆腐と炭酸水を作ってみよう テングサからところてんを作ってみよう 塩水で走る電池ミニカーを作ってみよう	3	65
夏休み消費生活学校	糖度検査、施設見学など	1	48
消費者連携依頼テスト	テングサからのところてん作り、食育、食品表示 施設見学など	3	40
学校関連依頼テスト	施設見学、苦情相談テスト事例紹介、糖度検査など	14	98
計		24	317

〈消費生活実習講座の内容〉

種類	実施回数	受講者数	項目数
衣類	0	0	0
食品	7	152	53
住居品	0	0	0
その他	17	165	360
計	24	317	413